

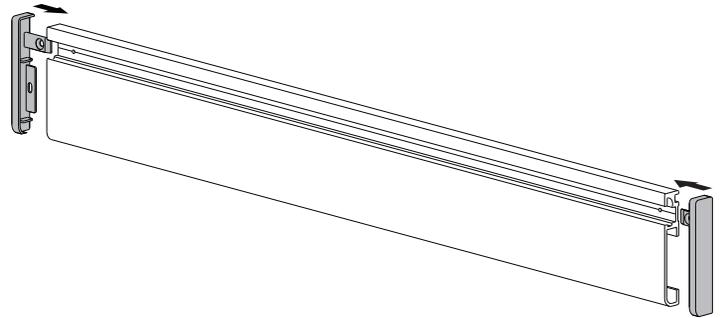
CONTEXT カウンターユニット 施工・取扱説明書

施工業者の方へのお願い

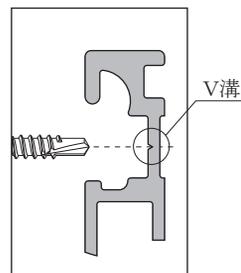
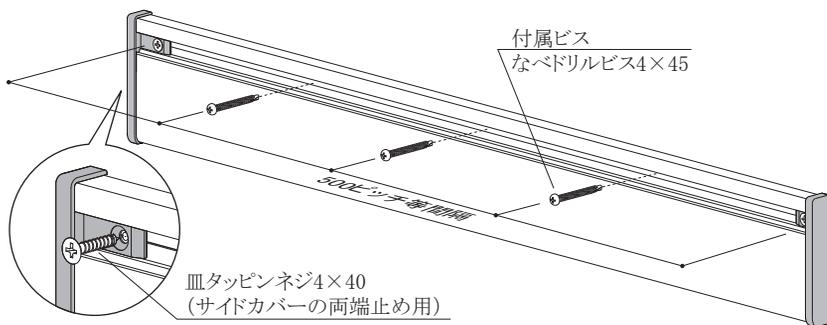
取付後は本施工・取扱説明書をお客様に必ずお渡し下さい。

1. ベース材の取付け

1. ベース材の両端にサイドカバーを差し込みます。



2. ベース材を取り付ける位置を決め、同梱のドリルビスで壁面に取付けます。



注意

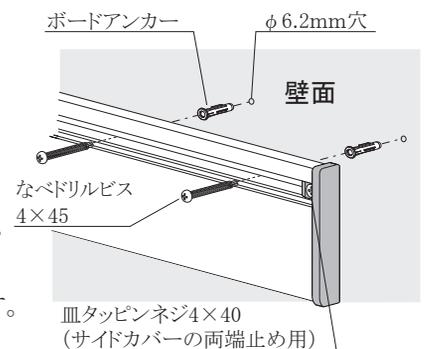
ベース材の取付けは壁下地材(芯材)が必ず入っている事とします。下地材の無い場合は棚板が落下する危険性があります。

●タイル仕上げ、コンクリート壁の場合

1. ベース材にビス取付け穴 ϕ 4.5mm程度をあらかじめあけます。
2. ベース材を壁面に当て、ビス穴の位置を墨出しします。
3. 壁面に ϕ 6.2mmの深さ50mm穴あけ、同梱のプラスチックアンカーを差し込みます。

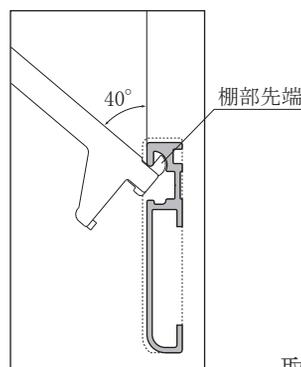
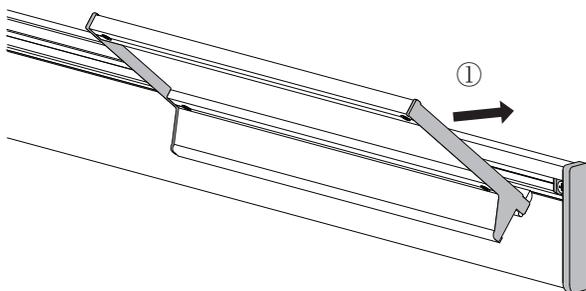
注意: タイル、コンクリートが割れない様にゆっくり穴をあけて下さい。

4. ベース材のビス穴とプラスチックアンカー位置を合わせ、同梱のビスにて取付けます。ベース材と壁面に隙間が無く、ガタツキがでない様しっかりと固定してください。

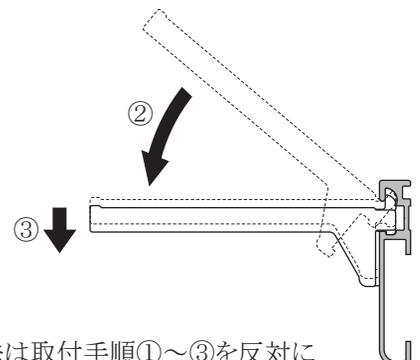


2. 各棚の取付け

1. 棚を壁面から40°程度に傾け、棚部先端を壁受けベースの溝上へと挿入します。



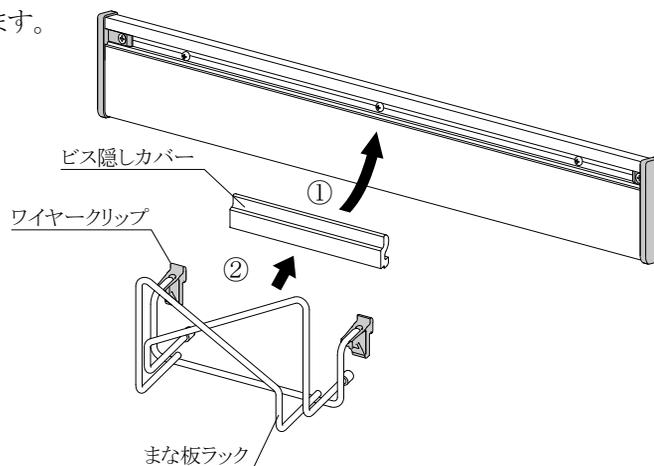
2. 傾いた状態の棚を手前に寄せる感覚で下に下ろして棚を垂直にして下さい。



取外し方法は取付手順①～③を反対に行ってください。

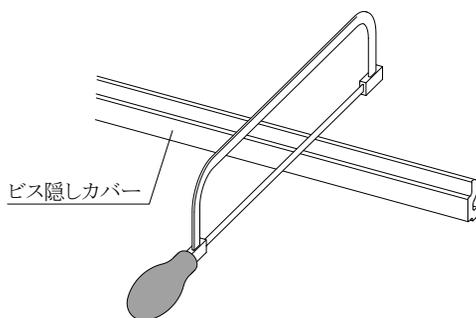
3. 布巾掛け・まな板ラック・折畳み水切りの取付け

1. 製品に同梱しているビス隠しカバーをベース材に取付けます。
 2. ワイヤークリップがビス隠しカバーを挟む状態の位置に製品を取付けます。
 3. 取り外す場合は①→②の逆の手順を行って下さい。
- ※本図の製品はまな板ラック



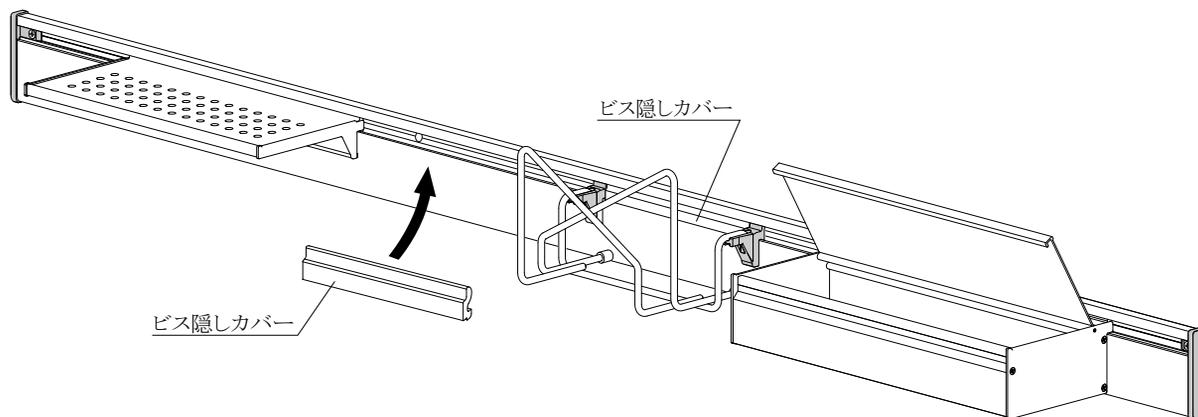
4. ビス隠しカバーの取付け

1. ベース材同梱のビス隠しカバーを金ノコ等を用いて棚同士の隙間と同じ長さに切って下さい。



2. ビス隠しカバーを棚同士の隙間に取付けて下さい。

※取り付け難い場合は、お手数ですが、棚を外し、ビス隠しを付けてから、最後に棚を付け直して下さい。



●お手入れ方法

- ・お手入れの際、金属タワシ・磨き粉は使用しないで下さい。キズの原因になります。柔らかいスポンジ、布などをご使用下さい。
- ・木製包丁トレイは、から拭きするか、固く絞った中性洗剤を含ませた布で拭いて下さい。絶対に水にはつけないで下さい。



注意

- ・衝撃的な荷重は掛けないで下さい。耐荷重を守ってお使い下さい。
- ・加熱した物は載せないで下さい。



榎本金属株式会社

〒577-0815 東大阪市金物町2-23 TEL (06)6724-3775 FAX(06)6724-3778